

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	02	01	06	124170	イーハトーブ花巻応援寄附金推進事業	
総合計画	分野	行政経営				
	政策	5-2 持続可能で健全な財政経営				
	施策	2 自主財源の確保				
目的	自主財源の確保と市の地場産品のPR・受注拡大を図るため、「ふるさと納税」制度の寄付者への記念品を拡充するとともに、寄付受入れに係る事務処理を行う。					
対象	イーハトーブ花巻応援寄附金寄付者					
意図	寄付額が増加し、花巻市の知名度が向上する。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○寄付者への記念品贈呈 64,288千円 花巻市の地場産品等を寄付者へ記念品として贈呈 ○寄付手続及び情報発信 16,264千円 寄付の受付、税控除個人情報に関係する事務処理 ふるさと納税にかかるイベント等への出展 ふるさと納税ポータルサイト”楽天”を活用したインターネット広告や寄付者層の多い首都圏での地下鉄広告掲出 ○ふるさと納税取扱事務の外部委託 26,294千円 受領証明書の発送や記念品発送取りまとめ事務等の外部委託						
市民参画の有無 【 対象外 】						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
① PR回数		回	計画	10	10	
			実績	10	9	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
① 寄付人数		件	目標	16,000	16,000	
			実績	10,541	12,672	
② 寄付金額		千円	目標	200,000	200,000	
			実績	155,543	190,278	
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
寄付金を受け付けるふるさと納税ポータルサイトについて、新たに「楽天」を導入し、受付窓口の複数化を行ったことや、業務委託先による安定的な新規返礼品の開拓・開発や季節限定返礼品を時期ごとに選べるよう寄付者のニーズに沿った取り組みを図ったことで、前年度寄付実績より寄付人数・寄付金額とも増加した。しかし、全国的なふるさと納税の広がりにより、競争自治体の増加により目標値の達成ができなかった。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直し余地がある <input type="radio"/> 妥当でない	ふるさと納税制度は所得税及び住民税からの寄附金控除の仕組みを利用した、大都市圏から地方への還流を促す制度であり、行政が関与することが妥当である。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="radio"/> 向上余地がない	PR活動の強化による花巻市の知名度向上の取り組みや、記念品の充実を一層図ることにより、寄付件数及び寄付金額の一層の増が見込まれる。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="radio"/> 事業費の削減余地がある <input type="radio"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	事業費については、寄付件数に応じた規模の範囲内での事業実施となり、削減余地はない。人件費についても、寄付件数に対して、現行の人数が適正規模であることから、削減余地はない。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="radio"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="radio"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	他自治体の実施状況や総務省通知の内容に基づき、適正な範囲で実施している。
総合評価 …上記評価結果の総括		
本市におけるふるさと納税制度のPRをイベントや広告媒体で行い、一定額の寄付を確保した。また、平成29年度から（一社）花巻観光協会に返礼品の新規開拓も委託したことで、安定的な新規返礼品の開拓や時期に合わせた季節限定の返礼品を多く登録することができたことで、寄付の確保に貢献した。自主財源の確保をしつつ、地場産品のPRすることができるツールとして、本事業は有効であると考える。		

平成30年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	06	124170	イーハトーブ花巻応援寄附金推進事業

単位：千円

	29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費	124,715	106,846		△ 17,869
財源内訳	国・県			0
	地方債			0
	その他	124,715	99,825	△ 24,890
	一般財源	0	7,021	0

※特定財源の内訳

その他：99,825（まちづくり基金繰入金）

事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	--	------	-----------------

部重点施策における目標  
自主財源の確保と市の地場産品のPR・受注拡大を図るため、ふるさと納税制度を推進する。

事業開始の背景・経緯

寄付者への返礼品送付や納付方法の利便性向上により、寄付を大幅に増やしている自治体が増加している。ふるさと納税の増加は自主財源の増加に直結し、市内で生産・製造されている特産品を通じたPR効果や経済的な波及効果が見込めるため、平成26年度より事業を開始した

事業概要

- 寄付者への記念品贈呈 64,288千円  
花巻市の地場産品等を寄付者へ記念品として贈呈
- 寄付手続及び情報発信 16,264千円  
寄付の受付、税控除個人情報に関する事務処理  
ふるさと納税にかかるイベント等への出席  
ふるさと納税ポータルサイト”楽天”を活用したインターネット広告や寄付者層の多い首都圏での地下鉄広告掲出
- ふるさと納税取扱事務の外部委託 26,294千円  
受領証明書の発送や記念品発送取りまとめ事務等の外部委託

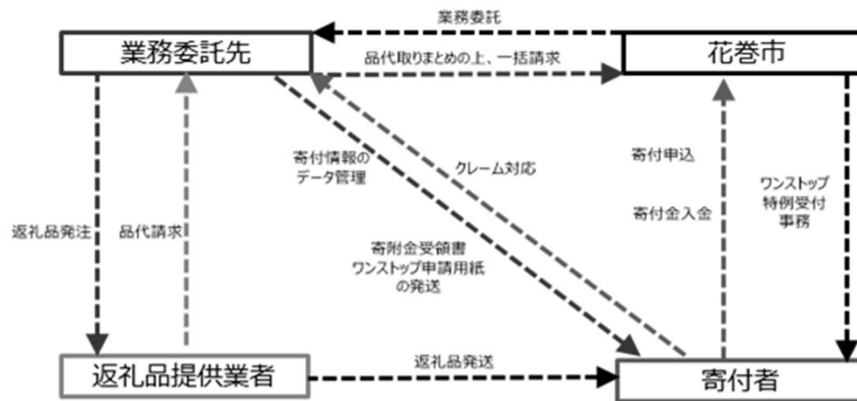
意見・要望等の状況（市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等）

担当部署 部名 地域振興部 課名 定住推進課 担当係長 柳原 美香 内線 213

（単位：千円）

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

【事業相関図】



【事業区分】

	頻度	
花巻市	業務委託先	返礼品提供者
<ul style="list-style-type: none"> <li>システムによる寄附者管理</li> <li>クレジットカード決済入金管理</li> <li>郵便振込入金管理</li> <li>その他入金管理</li> <li>返礼品代金支払</li> <li>システム管理</li> <li>ワンストップ 特例申請受付事務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>システムによる寄附者管理</li> <li>寄附申し出情報の管理</li> <li>寄付金納付書等の発想</li> <li>寄付金受領書の発送</li> <li>受注振り分け</li> <li>返礼品発送依頼</li> <li>返礼品発送</li> <li>ワンストップ 特例申請書発送</li> <li>返礼品発送状況確認、クレーム対応</li> <li>返礼品開発、事業者との調整</li> <li>PR活動</li> <li>返礼品請求取りまとめ、請求</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>返礼品受注</li> <li>返礼品梱包発送</li> <li>返礼品請求</li> </ul>

【寄付実績】

平成27年度	15,994件	200,489,176円
平成28年度	11,528件	169,169,982円
平成29年度	10,541件	155,542,655円
平成30年度	12,681件	191,102,000円

## 平成 30 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	06	124170	イーハートブ花巻応援寄附金推進事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

◆事業費内訳 総事業費 106,846 千円 ( H29決算 124,715 千円 前年度比 ▲ 17,869 千円 )

①寄付の受付・寄付金受領書証明書の発行・ワンストップ特例申請の受付  
14,305 千円 (前年度比 8,147 千円)

(内訳)	賃金	150 千円	(前年度比 ▲ 48 千円)	
	消耗品	365 千円	(前年度比 ▲ 315 千円)	
	印刷製本費	126 千円	(前年度比 46 千円)	
	修繕費	0 千円	(前年度比 ▲ 16 千円)	
	通信運搬費	597 千円	(前年度比 ▲ 977 千円)	
	手数料	12,613 千円	(前年度比 9,457 千円)	楽天導入による増 (寄付額の約14%)
	器機借上料	454 千円	(前年度比 0 千円)	

(概要) ・寄付申出に伴う書類の発送、ネット申し込みフォームの設置  
・寄付のネットカード決済システムの運用  
・寄付に対する受領書の発行  
・寄付の控除に係るワンストップ特例申請事務処理 (確定申告なしでの控除特例)  
・ふるさと納税事務のシステム処理

②寄付に対する記念品の送付  
64,288 千円 (前年度比 ▲ 26,785 千円)

(内訳) 報償費 64,288 千円

(概要) ・寄付額に応じて、市の農畜産物や加工品、市内の温泉宿泊券等の返礼品を購入し、送付した。

③寄付額の拡充を図るための情報発信を行う。  
1,959 千円 (前年度比 1,180 千円)

(内訳)	旅費	404 千円	(前年度比 197 千円)
	広告費	1,555 千円	(前年度比 983 千円)

(概要) ・ふるさと納税に関するイベント等に参加し、PRした。  
・ふるさとチョイス等が企画する研修会に参加した。

④ふるさと納税事務を外部委託する  
26,294 千円 (前年度比 ▲ 411 千円)

(内訳)	業務委託料	26,240 千円	(前年度比 ▲ 465 千円)
	システム改修業務委託料	54 千円	(前年度比 皆増)

(概要) ・ふるさと納税に関する受付事務・発送事務等を外部委託した。